



ふじやまの夏は“七夕飾り”から

コロナ禍や異常気象の昨今ですが、ふじやま公園の夏は“七夕飾り”からスタートします。皆さんが願い事を書いて飾れるように、古民家主屋の縁側に竹を用意し、座敷には短冊、折り紙や筆記用具を準備します。飾りつけは7月1日(木)から9日(金)までです。皆さんの健康と幸せの願い事は勿論、コロナ感染拡大の収束や自粛生活のストレスを追い払っては如何ですか。7月3日、4日には自宅でも飾れるよう竹の小枝を進呈します(数に限りがあります)。



なお、毎年好評なワンコソーメン流しは感染防止のため中止します。

今年もたくさん梅を漬けました

公園のイベントなどで好評販売している、梅の収穫と梅漬けを6月3日(木)～4日(金)に、延べ約100人のボランティアで行いました。元大橋口側の丘の梅林と長屋門前の梅の木に、環境創造局と共同で剪定・施肥を行い、樹木を決めて出来具合と収量の確認(モニタリング)を行いました。豊作で収穫量は約200kg、一晩水につけヘタを取って、梅漬けや梅ジュースにしました。梅漬けはイベントなどで販売しますのでご期待ください。



梅雨時の花々が咲き誇っています

ふじやま公園の梅雨時には紫陽花、キンシバイ、未央柳、ホタルブクロ、八重のドクダミ、ツツジなどなどが主屋、園路。広場などあちこちに咲き競っています。環境創造局からの100株が加わった紫陽花は花の色、姿など見て飽きません。特に原種に近い青色鮮やかな額紫陽花、あでやかな赤紫色の手毬紫陽花など見応えがあります。



歳時記から一句「紫陽花を挿す雨粒をそのままに」(木内怜子)

さて、紫陽花の学名に「otaksa」(オタクサ)が含まれますが、命名者シーボルトの愛した「お滝さん」に由来すると言われています。

令和3年7月度ボランティア活動予定

部会・事項	日 程	部会・事項	日 程
事務局会議	3日(土)	古民家歴史部会 部会	11日(日)
農芸部会 部会	12日(月)	古文書解説勉強会	4日(日) 18日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	休みます
里山部会 作業	3日(土) 10日(土) 17日(土) 25日(日)	クリーンアップ	6日(火) 20日(火)
工作棟部会 部会	28日(水)	ふじやまだより編集会議	9日(金)
囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます	印刷	14日(水)
		ホームページ制作打合せ	25日(日)

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 045-896-0590)へご連絡ください。|

『いろり辺雑記』 から (原文のまま)

- ◆ たくさんいろんな、かこのことがみられてよかったです。
こいのぼりをあまりみかけないけれどおおきなこいのぼりが
みられてよかったです。またみんなできます。ありがとうございました
5年 3人 4年 1人 1年 1人 より
- ◆ 最近では見かけなくなった大きな鯉のぼりが
流れてるのが素敵でした。楽しかったです!! またきます
市内 30代 家族で



・・・お知らせ・・・

★ 第4回ふじやま公園写真コンテスト

話題の江戸変化朝顔をはじめ主屋や長屋門、里山・・・を独自に表現してください
作品は公園のメールアドレス (hongofujiyama@hongofujiyama.jp)宛に、締切は8月末日。

★ コロナ感染対応を 来園の皆さんはマスクの着用、3密の回避、ソーシャルディスタンスの確保、手指の消毒に心がけて下さるようお願いいたします。古民家ゾーンの建屋には消毒液噴射器具と簡易体温測定総合キットが準備されています。

★ 行事予定は新型コロナウイルス感染防止の為、収穫祭、里山ポイントラリー、年末餅つき会、にぎわい座出前寄席、能舞・能管コンサート、ふじやま茶会は10月以降に予定しています。

★ 体験教室は11月に再開予定です。

★ 歴史探訪 7月は中止します。(右写真は前回歴史探訪極楽寺付近)

★ ふじやま公園来園者数 5月来園者数2,329名 3年度累計4,430名



- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・開館時間：9時～17時 ・入館料：無料 ・休館日：7月7日(水) 毎月第一水曜日 |
|---|

本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20

TEL : 045-896-0590

FAX : 045-896-0593